

多くの成長が見られた1年間にありがとう

未来に向かってはばたく！

厳粛な雰囲気と温かく大きな感動の中で、今年度の西大路小学校の卒業証書授与式を行うことができました。3月19日（火）の当日は、多くのご来賓の皆様や保護者の方々をお迎えし、12名の卒業生の門出をお祝いすることができました。式の中では、一人ひとりが少し緊張しながらも堂々と卒業証書を受け取り、中学校生活に向けて決意を表明しました。勉強のこと、部活動のこと、現時点で自分が描く将来像を、自分の言葉で語りました。その姿が、西大路小学校での6年間の成長の証そのものでした。



卒業式の式辞の中で、旧の校門のところに鎮座されています近江聖人中江藤樹先生の「五事を正す」について話しました。五事とは、「貌、言、視、聴、思」の五つの言葉です。

「貌」なごやかな顔つきをし、「言」思いやりのある言葉で話しかけ、「視」澄んだ目で物事を見つめ、



「聴」耳を傾けて人の話を聴き、「思」まごころをこめて相手のことを思いやることだと先生は教えてくださっています。すなはち、普段の生活や人との交わりの中で、自分からこの五つのことを正していくことが、人が生まれながらにして持っている正しい心を高める道であるという教えを話しました。この五つのことを心に留め、そのような気持ち・思いで人と接するよう自分を高めていける人になってほしいと願っています。



子ども達は、最後に在校生と別れの言葉を交わし、本校を巣立ちました。ぜひ、健康に留意し、今後の大きな成長と活躍されることを祈念しています。

最後になりましたが、12名の子ども達の卒業をお祝いするとともに、子ども達の成長を見守り、ご支援いただきましたが保護者の皆様、地域の方々に改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



1年間ありがとうございました。

多くの成長が見られました。

明日より春休みです。今年度一年間、子ども達に大きな事故や怪我、病気がなく終えることができることに感謝しております。

さて、全校児童72名で学んだ平成30年度の西大路小学校でしたが、いろいろな場面で子ども達の大きな成長を見ることができました。特に本校が大切にしている、赤・青の縦割り活動、全校綿向山登山、NHK全国学校音楽コンクール、書道教室、田んぼの子、炭焼き体験、茶摘み体験、日野祭囃子体験など、地域の自然や文化、産業等を生かし、地域の方々にお世話になる「ふるさと絆学習」の体験活動では、子ども達のがんばりや優しさが見られ、西大路小学校の子ども達の良さが脈々と受け継がれていることを実感しています。その良さを次年度も引き継ぎ、地域に根差した教育活動に取り組んでいきたいと考えています。本校へのご支援を感謝するとともに、今後も本校教育活動にご理解とご協力を賜りますことをお願いし、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



〈文責：校長 正野新造〉